

「新やまぐち学」フォーラム第3弾

東アジアにきらめく

— やまぐちの新しいアイデンティティを求めて



文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）

日時 2016年3月30日（水）
13:30～17:15

場所 山口県立山口図書館 レクチャールーム

入場
無料

さらに、できたての
ブックレットを
皆さんに進呈!



やまぐちの歴史・自然、そして東アジアにおける展望を多彩なパネラーが語り尽くす、やまぐちが好きなすべての人のための3時間45分!



主催：山口県立大学 協力：NPO法人環境奇兵隊・桜園寺内文庫研究会
上関の自然を守る会・上山満之進研究会・生物文化多様性研究会
富海史談会・防長尚武館・やまぐち韓国研究会・ゆたかな串を育てる会



文部科学省
地（知）の拠点

東アジアにきらめく

——やまぐちの新しいアイデンティティを求めて

●開催の趣旨●

山口県の豊かな文化と自然の遺産を伝えてきた先人の経験に耳をかたむけ、やまぐちという地域がこれからどのように東アジアの中できめられていけばいいのかをともに考えたいとおもいます。

山口県立大学の「新やまぐち学」の研究成果を2014年「桜圃寺内文庫の可能性」、2015年「やまぐちの環境をまもる——工と農を結んで」に続く第3弾として地域に公開します。

コーディネーター：安溪遊地・金恵媛（山口県立大学国際文化学研究所）

13:00 開場

13:30 開会の挨拶 長坂祐二（山口県立大学学長）

13:35-45 フォーラムの趣旨説明 安溪遊地

●基調講演

13:45-14:30 安溪遊地（山口県立大学教授）

「忘れられたやまぐち人とやまぐちの自然

——宮本常一・玉野井芳郎・山尾三省をめぐって」

14:30-15:15 児玉識（元龍谷大学教授・上山満之進研究会）

「文人総督上山満之進と画家陳澄波

——防府市と台湾嘉義市の文化的交流の可能性」

●「新やまぐち学」ブックレット紹介&パネルディスカッション

15:30-17:15

1 富海の躍動（出穂稔朗 富海史談会会長）

2 歴史的建築物・寺内文庫を活かす地域づくり

（斉藤理 山口県立大学国際文化学研究所）

3 防長尚武館の寺内正毅・寿一関係資料

（伊藤幸司 九州大学大学院比較社会文化研究院）

4 山口と韓国をつないだ仙崎港の歴史と今

（金恵媛 山口県立大学国際文化学研究所）

日時：2016年3月30日(水) 13:30-17:15（13:00開場）

場所：山口県立山口図書館 レクチャールーム（山口市後河原150-1）

入場無料・予約不要 ※席に限りがありますので、お早めにお出かけください。

主催：山口県立大学 協力：NPO法人環境奇兵隊・桜圃寺内文庫研究会・上関の自然を守る会上山満之進研究会・生物文化多様性研究会・富海史談会・防長尚武館・やまぐち韓国研究会
ゆたかな串を育てる会（50音順）

連絡先

〒753-8502 山口県山口市桜畠3-2-1 山口県立大学 国際文化学部地域学研究室
Tel 083-928-5496 Fax 083-928-3423 Eメール ankei@fis.ypu.jp